



▲ピアノでの弾き語りを披露する中孝介さん

1 田検小ふれあいトーク &ミュージック

平成 28 年 3 月 9 日（水）奄美大島出身の歌手中孝介さんを講師に迎えた特別授業が田検小学校体育館で開催され、田検校区の児童生徒や地域の住民など約 100 名が参加しました。中孝介さんはこれまでの自分の生き方や感じたことなどを子どもたちへ丁寧に話し、島唄やヒット曲など約 10 曲を披露。中さんのすばらしい歌声に子どもたちは目を輝かせながら、聞き入っていました。



▲表彰状を手に記念撮影（上）会場の様子（下）

2 健康福祉まつり いきいき健康フェスタ

平成 28 年 3 月 12 日（土）健康福祉まつり「いきいき健康フェスタ」を生涯学習センター「元気の出る館」で開催しました。会場には、介護福祉用具の展示やリハビリ相談、脳年齢測定コーナーなどが設けられました。また、90 歳以上で介護認定を受けていない元気なお年寄り 19 名の方に表彰状が贈られ、参加した村民らは健康づくりや介護予防などのあり方を考える機会となりました。

3 夢と希望を胸に 村内各小中学校で入学式

平成 28 年 4 月 6 日（水）村内の各小中学校で入学式が行われ、小学生 16 名、中学生 13 名の新一年生が誕生しました。

名柄小中学校では、中田空我^{くうが}くん（名柄）と錦佐^{さわ}さん（佐念）の 2 名が新一年生となり、緊張した表情で入学式に参加。校長先生から名前を呼ばれると「はい」と元気な声で返事をしていました。

16 年ぶりに佐念集落の新入生となった錦佐さんは、「国語と算数を頑張りたいです」と話していました。



▲職員と児童生徒全員で記念撮影（名柄小中学校）



▲メッセージ投下した県警ヘリや会場での様子

4 宇検村交通安全フェスタを開催 「春の全国交通安全運動」

平成28年4月3日(日)宇検村交通安全フェスタを生涯学習センター「元気の出る館」および村総合体育館駐車場で開催しました。会場には約300名の村民が来場。交通安全への意識を再確認するイベントとなりました。舞台では、4月に新一年生となった児童らが安全宣言を行ったほか、安全運転管理協会の宇検青年部の結成報告や島口漫談などがありました。また野外では、県警ヘリからのメッセージ投下、瀬戸内警察署機動隊員によるバイクの技なども披露されました。



▲瀬戸内警察署機動隊員によるバイクの技



▲出席者全員での記念撮影

5 宇検村消防団協力事業所 表示証交付式

宇検村では勤務時間中の消防団活動への便宜や地域防災のために従業員の入団促進に積極的に取り組んでいる村内の9事業所を消防団協力事業所として認定し、平成28年4月8日(金)に表示証の交付式を行いました。

【宇検村消防団協力事業所】

宇検養殖(株)、宇検村社会福祉協議会、(株)奄美大島開運酒造、(株)大友組、(株)中村建設、保池建設(株)、あまみ農業協同組合宇検支所、滝の園、拓洋(株)

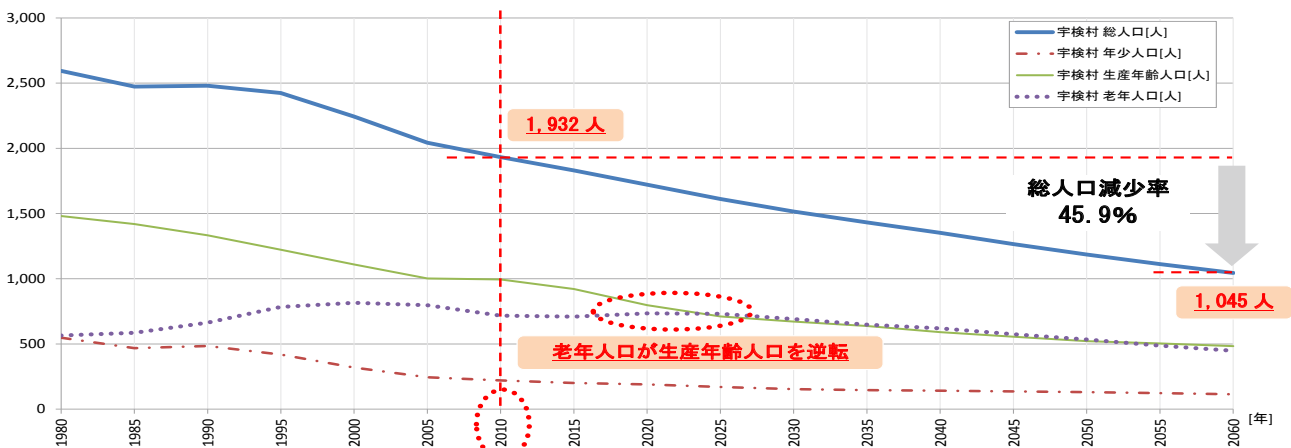
宇検村まちひと・しごと総合戦略

地方創生総合戦略策定

日本の人口は、平成20年をピークに減少しており、今後も減少することが推計されています。

これを踏まえ、国では「まち・ひと・しごと創生法」を平成26年末に制定し、国と地方が一体となって地方創生を実現するため、それぞれが総合戦略を策定することとなりました。

本村においても、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指し「宇検村まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、宇検村総合戦略）」を策定しました。



出典：国勢調査、市町村別将来人口推計（社団法人社会保障・人口問題研究所推計値）

宇検村の総人口と年齢3区分別人口の推移

本村の昭和55（1980）年以降の総人口の推移は、この30年間一貫して減少傾向にあり、平成72（2060）年には1,045人と推計されています。また人口構造についても、平成37（2025）年頃には老年人口（65歳以上）と生産年齢人口（15～64歳）が同程度になることが予想されています。

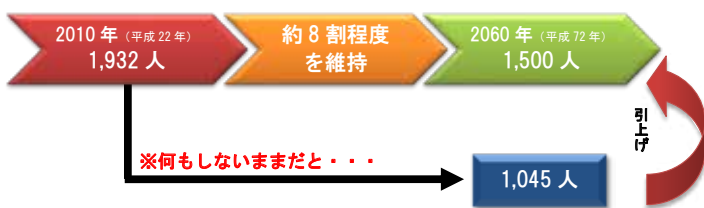
このような中、本村の人口減少および少子高齢化の進行に歯止めをかけるため、雇用拡大・産業振興・観光振興・生活環境の充実等により定住と交流促進につながる多様な取組を、近隣4市町村とも広域的に連携しながら、地域力を結集して進めていきます。

将来目標人口1,500人

「奄美大島人口ビジョン」では、平成72（2060）年時点の奄美大島全体における将来目標人口について、奄美大島5市町村で広域的に連携し人口減少問題に取り組ん

でいくことから、平成22（2010）年の総人口6万5,762人の約8割程度を維持する5万2,600人と設定しています。

本村でも平成72（2060）年の将来目標人口を、平成22（2010）年総人口1,932人の約8割である1,500人に設定し、この目標人口を達成するために、国の総合戦略が定める政策分野を勘案して基本目標を定め、具体的な施策に取り組みます。



※約8割程度の人口を維持するための【めやす】

- 合計特殊出生率の向上 : 1.69 ⇒ 2.3
- 地元雇用の創出による転出抑制 : 毎年15名
- 移住促進による目標転入 : 毎年10人

■ 宇検村総合戦略の基本目標

宇検村総合戦略では、以下の4つの基本目標を設定し、具体的取組を進めていきます。

基本目標①	数値目標	基準値（現状）	目標値（H31）
“うけん”に定住できるしごとづくり	就業者数	575人（H26）	665人
	事業所数	87事業所（H26）	102事業所
本村の将来人口目標を達成するためには、安定した地元雇用が不可欠となります。農林業・水産業・観光・商工業などの地元産業の底上げ、コンパクトビレッジ推進による関連事業での新規雇用創出を図ります。			
基本目標②	数値目標	基準値（現状）	目標値（H31）
人を呼び込む“うけん”づくり	社会増減数 （転入数－転出数）	▲16人（H26）	9人／年
	延べ宿泊者数	5,900人（H26）	8,000人／年
新しい人の流れをつくるためには、観光面の強化や移住・定住の定着化を図る必要があります。島内広域連携による取組の他、自然や文化など村独自の特色を活かした事業を実施することにより、定住・交流人口の増加を図ります。			
基本目標③	数値目標	基準値（現状）	目標値（H31）
“うけん”の次世代を担うひとづくり	子育て環境の満足度	－	80%
	合計特殊出生率	1.69（H24）	2.30
本村の次代を担う若い世代の増加は、村に活力を与え、更なる飛躍と発展の原動力となります。結婚・出産・子育ての切れ目ない支援により、子どもを生み育てる環境の充実を図ります。			
基本目標④	数値目標	基準値（現状）	目標値（H31）
結いのところで つながる“うけん”づくり	生活環境の 住民満足度	－	60%
本村内には14の集落が点在し、少子高齢化が進んでおり、各集落の存続が困難になってきています。住宅や集落の拠点等整備や機能集約を図り、各世代が住み慣れた地域で安心して暮らせるような生活環境の創出・再構築を図ります。			

■ 具体的事業

※【再掲】表示は、複数の基本目標に関連する事業

基本目標①	基本目標②	基本目標③
<p>コンパクトビレッジ推進プロジェクト</p> <p>①医療・商業機能等集約拠点化事業 ②公共交通ネットワーク再構築事業 ③高齢者向け宅食・見守り事業</p> <p>地域産業振興プロジェクト</p> <p>①起業支援事業 ②水道事業、集落排水事業の再編 ③村の観光プロガイド育成事業 ④海岸漂着物等地域対策事業 ⑤(株)宇検村元気の出る公社による農作業の受託拡大 ⑥新規就農者助成事業 ⑦学童保育施設設置事業 ⑧優良企業の誘致促進 ⑨村企業立地等促進条例の制度拡充 ⑩プレミアム付商品券事業</p>	<p>“うけん”観光振興プロジェクト</p> <p>①村の観光プロガイド育成事業【再掲】 ②観光施設等整備事業 ③リュウキュウアユを活用した観光地域づくり団体育成事業（広域連携） ④集落行事看板等設置事業 ⑤無料Wi-Fiの設置 ⑥ジョギング・バイク用コース看板等整備事業 ⑦バレーボール合宿増加推進事業 ⑧シマ時間体験センターの活性化 ⑨宮城県七ヶ宿町との交流事業 ⑩奄美大島満喫77-助成事業（広域連携） ⑪奄美大島サンセットプロモーション事業（広域連携） ⑫奄美大島観光物産協会組織強化事業（Webプラットフォーム構築・DMO）（広域連携） ⑬ノラ猫のTNR活動実施（広域連携）</p> <p>移住・定住推進プロジェクト</p> <p>①地域おこし協力隊の活用 ②田舎暮らし体験推進事業 ③親子山村留学事業の拡充 ④夢のシマ暮らし応援事業（やけうちルーキーズ） ⑤南部大島移住・交流推進事業（南部三町村連携）</p>	<p>子育て支援プロジェクト</p> <p>①入学祝い金等の助成拡充 ②保育所利用料の軽減・無料化 ③義務教育児童の給食費等保護者負担金無料化 ④島内高校通学者へのバス定期券補助の継続 ⑤学童保育施設設置事業【再掲】</p> <p>結婚・出産促進プロジェクト</p> <p>①南部大島移住・交流推進事業（南部三町村連携）【再掲】 ②結婚・出産祝い金等の拡充</p> <p>基本目標④</p> <p>生活環境向上プロジェクト</p> <p>①医療・商業機能等集約拠点化事業【再掲】 ②定住促進住宅整備事業 ③空き家リフォーム事業 ④集落の拠点整備事業 ⑤高速通信網整備</p> <p>結いのむらづくりプロジェクト</p> <p>①地域づくりによる介護予防推進事業 ②消防団員の育成強化 ③村民魅力化事業（やけうちフューチャーズ） ④医・歯学部進学者への奨励金制度の創設</p>

宇検村 せいかつ 情報局



((Living information))

水道メーター検針員
が決まりました



南部地区担当
【湯湾、部連～屋鈍集落】
しらほま すずか
白間 涼香さん
(阿室集落在住)



北部地区担当
【宇検～田検、石良、須古集落】
まがら あきみ
相良 秋實さん
(久志集落在住)

私たちが水道メーターの
検針に各家庭をまわります
のでよろしくお願ひします。

役場建設課水道係 からのお知らせ

検針の妨げになりますので、水道メーターの周りにものを置かないようにお願ひします。

また、4月から水道料金・集落排水使用料の支払いが区長さんまたは班長さんの集金がなくなり、口座からの引き落としが納付書での直接納付のみとなりました。

口座からの引き落としを希望される場合は、郵便局または奄美信用組合の窓口でお手続きください。

納付書でお支払いの場合は、役場会計課もしくはお近くの郵便局、奄美信用組合の窓口でお支払いください。

【問い合わせ先】
宇検村役場建設課水道係

☎ 67・2214

司法書士による法律相談会（無料）のご案内

「宇検村商工会」主催により、司法書士による法律相談会（無料）を開催いたします。お悩みのある方は、お気軽にご相談ください。

たとえば：

- ・相続や遺言について
- ・不動産名義変更について
- ・高額商品を買ってしまったが、キャンセルするには？
- ・老後の資産管理、成年後見人制度ってなに？ など

【相談日時】
6月25日（土）
午前9時～午後3時

【相談場所】
元気の出る館

※事前に予約なされると、優先的にご相談頂けます。

【予約・お問合せ先】
宇検村商工会

☎ 67・2661

「浄化槽法定検査」 受検のお願い

水質検査を行います。（地元
の保守点検業者が行う保守
点検とは別のものです。）

この検査は、浄化槽の保守点検及び清掃が適正に行われているか、また適正に使用され浄化槽の機能が正常に維持されているかを検査し、不適事項があれば、行政及び関係者が状況を把握するとともに早期にそれを是正することを目的とするもので、知事が指定した検査機関である（公財）鹿児島県環境検査センターの検査員が事前

にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	6,000円

【お問合せ先】
鹿児島県環境検査センター
☎ 099・296・9000
鹿児島県生活排水対策室
☎ 099・286・3685
名瀬保健所内環境検査センター
☎ 52・5415
宇検村役場 住民税務課
☎ 67・2211

☎ 67・2211



奄美法律相談センター
(無料法律相談)

平成28年6月～7月相談日
のお知らせ(派遣相談)
※必ず電話予約が必要です。

月	日	担当弁護士名	午前	午後
6	9	大倉 克大 弁護士	—	1時～4時30分
	16	鈴木 穂人 弁護士	9時30分～11時30分	—
	23	本田 貴志 弁護士	11時～12時(正午)	1時～3時30分
7	14	和田 知彦 弁護士	—	1時～4時30分
	21	鈴木 穂人 弁護士	9時30分～11時30分	—
	28	安田 周平 弁護士	11時～12時(正午)	1時～3時30分

相談場所・奄美市役所 別館
◎多くの方にご利用していただくために、相談は原則ひとり年1回となります。

【お問合せ・予約先】
奄美市役所 市民協働推進課
☎52・1111 又は、
宇検村役場 住民税務課

☎67・2211

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>

パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

■ 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



ずっと先まで、明るくしたい。



2次元コード

■ 災害が起きたら
切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九州電力へご連絡ください。漏ついたり、水についた電気器具(コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などへ点検ください。)
(注)集中豪雨時等の大雨は、

■ 停電への備え

- 停電時に必要なもの(例)
- 携帯ラジオ
 - 懐中電灯
 - 飲料水
 - 携帯電話の充電器(電池式)
 - 乾電池
 - ため水(生活用水)

なお、強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかりと固定しましょう。

■ 台風時の停電情報をチェック！

台風による停電時には、電話がつながらなくなることがあります。台風等非常災害時の停電情報は左記のホームページでもご確認ください。

九州電力
からのお知らせ



6月1日～30日は
「土砂災害防止月間」

梅雨時期に入り、集中豪雨などによる土砂災害が心配されるこの時期に、土砂災害防止に対する村民の理解と関心を深め、防災知識の普及を図るとともに、警戒避難体制の整備等を促進し、被害の防止や軽減を図ることとしています。

- 大雨や台風、地震などによる土石流やがけ崩れ等の土砂災害が発生すると、多くの尊い人命が失われます。土砂災害から生命を守るため、日ごろから次の点に注意しましょう。
- 雨の降り方、情報に注意する
- 土砂災害の前ぶれ(山鳴りなど)に注意する
- 危険個所を知っておく
- 避難場所を決めておく

5 逃げ方を知っておく

被害を最小限に抑えるため、これらの点に注意して早めの避難を心掛けましょう。

【問い合わせ先】

宇検村役場建設課

☎67・2214

えーち ゆすいごろう
やけうちぬ 教訓
100発刊について



宇検村 教育委員
会では、宇

検村に昔から伝わってきたやけうちの教訓と、全国的に広く活用されている諺や格言を宇検村の島口で表現した「語り継ぎたい言の葉」『やけうちぬ教訓100』を発刊しました。家庭や地域、学校、職場等において、島口の伝承と各人の自己啓発等に積極的にご活用いただきたいと思います。

また、湯湾集落の信号機近くにある掲示板にその中の1つを掲示しています。是非ご覧ください。



【問い合わせ先】

宇検村教育委員会事務局

☎67・2261

JCG 奄美海上保安部からのお知らせ

これからマリンレジャーが盛んになる季節です。海にお出かけの際には「命を守る3つの基本」を守って安全にマリンレジャーを楽しみましょう！

安全推進等活動重点期間
夏季期間 8月1日(月)～8月31日(水)

命を守る3つの基本

- ライフジャケットの常時着用 (携帯電話は防水パック)
- 通信手段の確保 (携帯電話は防水パック)
- 海の事件・事故は「118」番

お問い合わせ先：奄美海上保安部 0997-52-5811